

切花やドライフラワーに。

< 植物名 >

ローダンテ(ローダンセ)
チロセファラム(クロセファラ)

水やり

土の表面が乾いたら適度な水やりを。

置き場所

室内外の日当たりの良い場所に置く。

用土肥料

石灰質に富んだ土壌が適している。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

特記事項なし。

冬越し

越冬温度は2～3℃。室内に取り込むかフレームで保護する。

使い方 鉢植え、ドライフラワー、切花

学名 Rhodanthe chlorocephala

英名

属名 ローダンテ

科名 キク

性状(分類) 1年草

原産地 オーストラリア

花の色 白、ピンク(苞)

開花期 春

購入時期

草丈 30～50 cm

ID 624

季節 春

JFコード 32661



冬越しと置き場所

日光を好む。室内外の日当たりの良い場所に置く。越冬温度は2～3℃。通常は秋まきで、冬場は室内に取り込むかフレームで保護する。また、春に種をまくと草丈が伸びないうちに花が咲き、鉢植えにはこちらの方が適している。

その他の解説

石灰質に富んだ土壌が適している。石灰か草木灰を混ぜ込み、用土を弱アルカリ性にする。肥料の質素分が過多になると倒伏しやすいので注意する。きゃしゃな草姿だが花持ちは比較的良い。切花としても楽しめる。

特徴1

丸っこい感じでかわいらしい花。水はけの良い用土が適している。土の表面が乾いたら適度な水やりを。

特徴2

ローダンセは、オーストラリア原産のキク科の1年草で、草丈は30～50cm程度になる。茎先につく頭花は2.5cm～4cm程度。中心部に筒状の小花が集まり、白やピンクの花びらのように見えるのは苞で、カサカサとした乾いた質感があり、ドライフラワーにもよく利用される。葉や茎にはロウ質の白粉がついている。